

事業所名

放課後等デイサービスこくりこ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

1月

22日

法人（事業所）理念		①楽しく②社会性・コミュニケーション能力。③個性を育む④将来に向けて⑤自立した暮らし⑥初回貢献・職員の育成・緊急時の対応					
支援方針		スタッフとご本人様とが触れ合いながら楽しさを感じられるような支援を行います。優しい心を育て、社会性とコミュニケーション能力を育てます。無理せず一人一人に合ったスモールステップで個性を大切にします。					
営業時間		9時	30分	18時	30分	送迎実施の有無	あり なし
		支援内容					
本人支援	健康・生活	・毎日の健康管理と必要な対応を行います。小さなサインから心身の異変に気づけるよう、観察を行います。・来所時の身辺処理（靴の着脱、収納、荷物の整理等）を利用者様に合わせて実施し、習慣化できるように支援しています。・食事・排せつ・身だしなみ等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう、それぞれの子どもの適した支援を行います。・一日の流れや、イベントの説明などは視覚支援を用いる等、利用者様のわかりやすい方法で伝え、安心して過ごすことができるよう支援します。・生活の中での課題を利用者様、ご家族様から伺い、個別支援として取り組みます。					
	運動・感覚	・集団活動や製作活動を通して視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分に活用できるよう、様々な体験を提供し支援します。・遊びや運動を通して音を聞くことによるリズム感や表現力、協調性を育む支援を行います。・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、運動機能の観察を行い、必要に応じて個別支援として支援を行います。					
	認知・行動	・色や数字、物品など様々な概念獲得に向け利用者様の特性や能力を観察し、課題の提供を行います。・利用者様が認知、解釈しやすいように環境を整えストレスなく過ごすことができるよう支援します。・一日のタイムスケジュールを確認できる環境提供をして情報の取得、行動に繋げるという一連の認知過程の発達を支援していきます。・集団活動や製作活動を通して各感覚を刺激し興味の幅を広げることができるように支援します。					
	言語 コミュニケーション	・利用者様の特性に応じた課題を設定し、読み書き能力の向上をはかります。・文字、記号、絵カード、タブレット等のコミュニケーション手段を活用しコミュニケーション能力の向上のための支援を行います。・集団活動を通して、他者とのやりとりの場を提供し必要に応じて職員が間に入り援助支援をします。					
	人間関係 社会性	・思いに寄り添った言葉がけに努め、職員と利用者様の良好な関係形成をはかります。・必要に応じて職員がモデルケースとなり、他者交流の経験を積むことができるように支援します。・集団活動を通してルールや順番を守ることや協調した関わりを持てるように支援します。・役割分担のある遊びを通して徐々に社会性を身に付けていけるよう支援します。・他者との適正な距離感を把握できるように適宜声をかけをし、他者との良好な関係形成を支援します。					
家族支援		連絡ツール。送迎時の会話などで随時情報共有すると共に必要に応じて面談や参観する場を設けて、不安や困り事への相談援助を行います。			移行支援		学校や関連の医療・福祉施設等の情報交換や、担当者会議を通して包括的に支援を行える環境を作り支援します。
地域支援・地域連携		地域イベントへの参加や地域の施設利用を通して地域との交流の機会を提供し支援します。			職員の質の向上		毎月の職員会議の実施、毎週の全事業所管理者による会議の実施、虐待研修・ヒヤリハット防止の情報共有の実施、研修会への参加、伝達講習
主な行事等		誕生日会、土曜日長期休業中の所外活動やクッキング。夏祭り、運動会、クリスマス等季節ごとのイベント。保護者懇談会の実施。					